

# はこねのもり女子大学『開校記念 特別授業』開催！

～hakojo opening day 2014 spring～

『芦ノ湖畔ハイク＆九頭龍の森ヨガと、野あそび茶会で一服体験』

2014年4月26日（土）9：30～

～新緑豊かな箱根の森で週末リフレッシュ～

箱根好き女子のための学びコミュニティ「はこねのもり女子大学（はこじょ）」が、2014年4月26日（土）より開校いたします。開校記念として26日は、記念すべき第一回目のスペシャル授業として『芦ノ湖畔ハイク＆九頭龍の森ヨガと、野あそび茶会で一服体験』を開催いたします。

また授業の後は、「第一回はこじょミーティング」と題して、はこじょの開校式や昭和女子大学と共に行なった、はこじょ創造プロジェクト2013の成果発表、またティーパーティー式のワークショップなども行ないます。

※26日当日ご取材いただける際は予めご連絡頂ければ幸甚です。

## 開校記念 特別授業『芦の湖畔ハイク＆九頭龍の森ヨガと、野あそび茶会で一服体験』



開催日	2014年4月26日（土）
時間	9：15受付、9：30～13：30頃（解散予定）
教室（場所）	箱根九頭龍の森＆箱根ビジターセンター＆芦ノ湖
集合場所	箱根ビジターセンター
講座費	（箱根登山バス桃源台駅行き 白百合台バス停1分） はこじょ学生：4800円／ビジター：5,800円
参加方法	※学生登録はWEBサイト（ <a href="http://www.hakojo.com">www.hakojo.com</a> ）から行えます
申込締切	はこねのもり女子大学WEBサイトより申込みください
後援・協力	2014年04月19日（土） 箱根街、箱根ジオパーク推進協議会、芦ノ湖キャンプ村

「はこねのもり女子大学」は、箱根で共に楽しみながら学び、はこねの新しい魅力を発見・創造していくことを目的としたコミュニティネットワークです。はこねで五感を刺激する様々なトピックを、大学の授業に見立て実施します。

### ＜開校記念 特別授業の流れ＞

「はこねのもりの学び」→「芦ノ湖畔ハイキング」→「九頭龍の森ヨガ」→「野原で野あそび茶会」



恋に効くかも！？  
はこねのレクチャーと芦の湖畔ハイクの後は、箱根屈指のパワースポット「九頭龍神社」で、恋愛の神様にお参り。



箱根の森の中で行うヨガは格別です。



“旅ヨガ”を主宰する森公子先生が芦の湖畔ハイクではこねの魅力をレクチャー。



軽くカラダを動かした後は、茶会で一服。一息リフレッシュ。1/4

講座の内容や講師の紹介など詳しくは2ページ目以降をご覧ください。

## <開校記念特別授業 スケジュール>

9:15 箱根ビジターセンター集合

9:30 「はこねのもりの学び」（須田先生）

箱根ビジターセンターの須田淳さんを講師に迎え、はこねで出会える昆虫や植物、小鳥たちの探し方をレクチャーいただきます。



10:00 「芦ノ湖畔ハイキング」（安井先生、森先生）

いつもと違う空間・時間でヨガをする“旅ヨガ”主宰している森公子先生と、山歩きガイドの安井由海先生のお二人と一緒に芦ノ湖畔をハイキング。

埼玉から箱根へ自転車で通うこともある“旅ヨガ”主宰の森先生と、箱根好きがこうじて生活拠点を箱根に移した安井先生のお二人が感じる箱根の魅力などを伺いながら散策♪

4月下旬の箱根は新緑も豊か。運が良ければ、アナグマが見られるかも！？



10:40 「九頭龍神社参拝と森ヨガ」（龍崎先生）

ハイキングで語らったあとは、縁結びの神様としても有名なパワースポット、九頭龍神社に参拝します。この度の御縁に感謝しましょう。

軽めに歩いたあとは、自然の中で龍崎紗也加先生による森ヨガをスタート。

歩いて少し疲れたカラダをストレッチでリフレッシュ。目を閉じれば、感じるのは大地の躍動、土の匂い・・・ただ身を委ねる。森の中で深呼吸をすれば身体と心の詰まりがとれていくことでしょう。

箱根が好き過ぎて、箱根暮らしを始めたハイクガイドの安井先生

埼玉から箱根まで自転車でヨガ！ “旅ヨガ”の森先生



芦の湖畔ハイクの後は、縁結びの神様「九頭龍神社」へお参り。パワースポットで運気も上昇！？

12:15 「野あそび茶会」（袖山先生）

最後は、日本食の文化を見つめ直し、節句ごとの茶会を精力的に開催している日本伝統食文化協会の袖山ひろ子先生にお茶を学びます。勿論初めてでも大丈夫。

お茶の世界をレクチャーいただきながら、奥深い和の世界を探求してください。

ハイク＆ヨガで気分がリフレッシュしたカラダに染みこむ和の心。

森の中で愉しむお茶は、ここでしか味わえない特別な体験となるでしょう。



箱根の自然に囲まれながら森ヨガココロもカラダもリフレッシュ！



龍崎先生

13:00 茶会終了

13:30 桃源台バスターミナルで解散

※昼食は含まれません。

※授業内容は予告なく変更になる場合があります。

各講師のご紹介や詳しい内容はWEBサイトからご覧いただけます。

<http://hakojo.com/index.php?page=event&id=57>



ハイク＆ヨガの後はお茶会  
森の中の茶会で究極リラックス  
(当日は屋外で行います)

## <当日同時開催「開校式＆第一回はこじょミーティング」スケジュール>

26日の特別授業の後は、「第一回はこじょミーティング」を実施いたします。

開校式や「はこじょ創造プロジェクト」の成果発表、スイーツを食べながらのワークショップなど約2時間のミーティングイベントです。

### <第一回はこじょミーティング 開催概要>

日時：2013年4月26日（土）14：30スタート 16：30終了予定

（※開校記念特別授業の後に実施いたします。午後だけの単独参加も可能です。）

場所：芦ノ湖キャンプ村多目的ホール

会費：1,000円（お茶／スイーツ代として頂きます）

MC：末広響子

内容：

#### 1. はこじょ開校式

はこじょの学生だけでなく、はこじょマイスター、講師の方、スタッフなど一同に集合し、みんなではこじょの開校をお祝いして、はこじょの未来を語ります。

#### 2. はこねのもり女子大学 昭和女子大学「はこじょ創造プロジェクト2013」成果発表会

昭和女子大学・薬袋ゼミの学生（はこじょビギナー）も集結し、2013年一年間のプロジェクトの成果を発表いたします。

#### 3. ティーパーティ形式のワークショップ

はこねの特製スイーツや季節の和菓子を食べながら、今年度はこじょで実現したいことや将来の夢をみんなで自由にお話しましょう。最後にはこじょの未来像をグループごとに発表する予定です。



「はこねのもり女子大学」と「昭和女子大学」薬袋ゼミでマーケティングを学ぶ学生達とコラボして作った第一弾グッズ『はこじょ手帳』を2014年2月に発売いたしました。

機能的なダイアリーとフリースペースが充実しており、“はこじょマイスター”などへのインタビューや、箱根の各種情報など魅力的なコンテンツが一体となった箱根大好き女子のために作られたダイアリーです。



イベント情報やインタビューなど  
はこね情報満載

#### 『はこじょ手帳（Hakojo diary 2014-2015）』

判型：B6判

頁数：132ページ

定価：本体1,143円+税

発売日：2014年2月1日（土）

ISBN：978-4-901484-58-9

販売：全国の主要書店、箱根湯本駅、Amazonなど

<http://www.amazon.co.jp/dp/4901484583>

「はこねのもり女子大学（はこじょ）」は、一般社団法人はこねのもりコンソーシアムジャパンが運営する、体験学習と交流を目的としたコミュニティです。はこねが大好きな女子たちが集い、ともに学び、楽しみながら、はこねの新しい魅力を創発していくことを推進します。



### ＜開校にあたって＞

子供の頃から、この自然豊かなはこねの町が大好きでした。

大人になって帰ってきてから仙石原の幼なじみ達と再会し、やっぱりはこねは素晴らしい、という結論に行き着きました。

何がはこねの魅力なのだろう、と思い、ハイキングや神社を巡ったり外国の方々と交流してみたり、はこねの中の人だけでなく外の人にも出会い、はこねの魅力を再発見していくうちに、はこねのもり女子大学の構想が生まれました。色々と初めてのことでの試行錯誤しつつも、地元の方や周りの方々の温かいご協力を得ながら、現在、準備をすすめています。

はこねの魅力をもっと多くの女性に知っていただき、はこねで暮らしている人たちの情報交換の場にもなるようなコミュニティを目指していきたいと思います。（宮本 湘子）

### はこねのもり女子大学学長 宮本湘子

仙石原生まれの箱根育ち。自分の生まれた頃、祖父が仙石原に開いた箱根の英語教室を大学卒業後リニューアルオープン。箱根の子どもたちに英語・数学を教える。現在は通訳案内士を目指し、自分も日々勉強中。

### 開校記念スペシャル！年度内学生登録で初年度年会費無料

(2015年3月31日まで)  
※2015年4月1日より年会費は1,500円（税込）となります。入会金、登録料などは一切かかりません。

女性であればどなたでも学生登録可能です。年齢・国籍・立場は一切問いません。

「はこねのもり女子大学」の学生だけのプレミアムイベントも予定しています。

学生登録をせず授業に参加していただくことも可能です。

学生登録、その他詳細はWEBサイト（[www.hakojo.com](http://www.hakojo.com)）をご覧ください。

【はこじょ「学生登録」3つの特典】※学生特典は2014年4月開校以降に順次利用ていきます。

1. 2015年度版より毎年「はこじょ手帳」が無料もらえる！
2. はこねのもり女子大学の授業参加費が割引に
3. 学生証提示で、箱根の各種施設で特典や優待が受けられます

※「はこじょ手帳」を読者プレゼントとしてご提供することも可能です。お気軽にご連絡ください。

#### 「はこねのもり女子大学」

WEBサイト: [www.hakojo.com](http://www.hakojo.com)

学長ブログ: <http://ameblo.jp/hakomorigakucho/>

SNSでも情報発信中！

Twitter: [https://twitter.com/hakojo\\_tweets](https://twitter.com/hakojo_tweets)

Facebook: <https://www.facebook.com/hakonemoridai>

LINE: <http://lineat.jp/hakojo>

#### 【報道関係者からのお問い合わせ先】

(一社)はこねのもりコンソーシアムジャパン 広報担当

Mobile : 080-3556-3690

Email : [info@hakojo.com](mailto:info@hakojo.com)

# はこねのもり女子大学『開校記念 特別授業』

hakojo opening day 2014 spring 『芦ノ湖畔ハイク&九頭龍の森ヨガと、野あそび茶会で一服体験』

2014年4月26日(土)9:15~13:30

場所:箱根九頭龍の森 & 箱根ビジターセンター & 芦ノ湖

当日ご取材いただける際は、大変お手数ですが以下に御記入の上、

**2014年4月14日(月)迄**にFAXにてご返信ください。

授業内容の性質上、応募多数の際は  
取材をお断りさせていただく場合もありますが、何卒ご了承ください。

貴社名		貴媒体名	
部署・役職		御芳名	
電話番号		携帯電話 (※必須)	
E-mail		御参加人数	
ご希望 取材授業	<input type="checkbox"/> 特別授業(9:30~13:00) <input type="checkbox"/> はこじょミーティング(14:30~16:30)	ご来場 時間	:
取材方法	<input type="checkbox"/> ビデオ撮影 <input type="checkbox"/> スチル撮影	<input type="checkbox"/> インタビュー(希望者: <input type="checkbox"/> その他・ご要望など(	)

※当日はお名刺を1枚頂戴いたします。

※参加者の方のプライバシー保護のため写真撮影など一部お断りする場合もありますので何卒ご理解、ご了承ください。

集合場所:箱根ビジターセンター  
(箱根登山バス桃源台駅行き 白百合台バス停下車1分)

■ 箱根湯本駅より  
箱根湯本駅前バス乗車箇所4番乗り場より  
箱根登山バス 湖尻・桃源台行き(T系統)に乗車(どちらでも可)  
降車バス停『白百合台』バス停 約40分 運賃970円

■ 新幹線ご利用の場合  
東京⇒小田原(35分)

■ 高速バスご利用の場合  
新宿西口⇒箱根桃源台 白百合台バス停まで2時間11分

■ お車をご利用の場合  
東京⇒御殿場IC(東名高速道路で約60分)⇒国道138号線箱根方面へ  
御殿場ICから箱根ビジターセンターまで17キロ(約30分)  
東京⇒箱根口(小田原厚木道路で約60分)⇒国道1号線箱根方面へ  
箱根湯本駅から箱根ビジターセンターまで18キロ(約30分)

ビジターセンター周辺地図



2009 箱根ビジターセンター

## 『近隣の宿泊施設のご案内』

- 芦ノ湖キャンプ村  
(芦ノ湖を眼下に森の中のロッジです)
- ザ・プリンス 箱根  
(芦ノ湖がまぶしい、ザ・プリ!)
- 小田急箱根レイクホテル  
(リニューアル間もないで綺麗です)
- 箱根高原ホテル  
(箱根では珍しい炭酸の多い温泉)

【授業内容と当日のご連絡先】  
(はこねのもりコンソーシアムジャパン  
広報担当  
Mobile : 080-3556-3690  
Email : [info@hakojo.com](mailto:info@hakojo.com)

【FAX申し込みに関するお問合せ先】  
(はこねのもりコンソーシアムジャパン  
PR事務局  
担当:猪狩優(イカリユウ)  
TEL : 03-6412-8721/080-4140-5375  
Mail : [ikari@colors-ag.co.jp](mailto:ikari@colors-ag.co.jp)